

広島市北部地区学校給食センター（仮称）等の整備について

令和 5 年 5 月 31 日付けで公告した「広島市北部地区学校給食センター（仮称）等新築工事・管理運営事業」について、広島市公共施設整備等事業者選定審議会（広島市北部地区学校給食センター（仮称）等新築工事・管理運営事業者選定部会）から落札候補者の選定に係る答申を受け、下記のとおり落札者を決定しました。

1 事業概要

事業名称	広島市北部地区学校給食センター（仮称）等新築工事・管理運営事業
事業方式	公設民営（DBO方式※） ※施設の設計・建設の一括発注と維持管理・運営等の一括発注を包括して行う方式
建設場所	安佐北区可部南二丁目（旧安佐市民病院南館跡地）
敷地面積	約 10,000 m ² （第一種住居地域）
提供食数	約 12,000 食／日（米飯については約 4,000 食／日から段階的に提供食数を拡大していく）
受配校	小学校 22 校、中学校 13 校、中等教育学校 1 校（稼働当初※） ※次年度以降、児童生徒数の減少等に伴う調理能力の余力に応じて、順次周辺の自校調理校を給食センターの受配校に移行させる。

2 落札者

東洋食品グループ

〔構成員〕 株式会社東洋食品（代表企業）

共立建設・NSP設計共同企業体（株式会社NSP設計、共立建設株式会社中四国支店）

〔協力員〕 株式会社フジマック中四国事業部

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社

3 スケジュール（予定を含む）

令和 5 年 12 月 契約締結

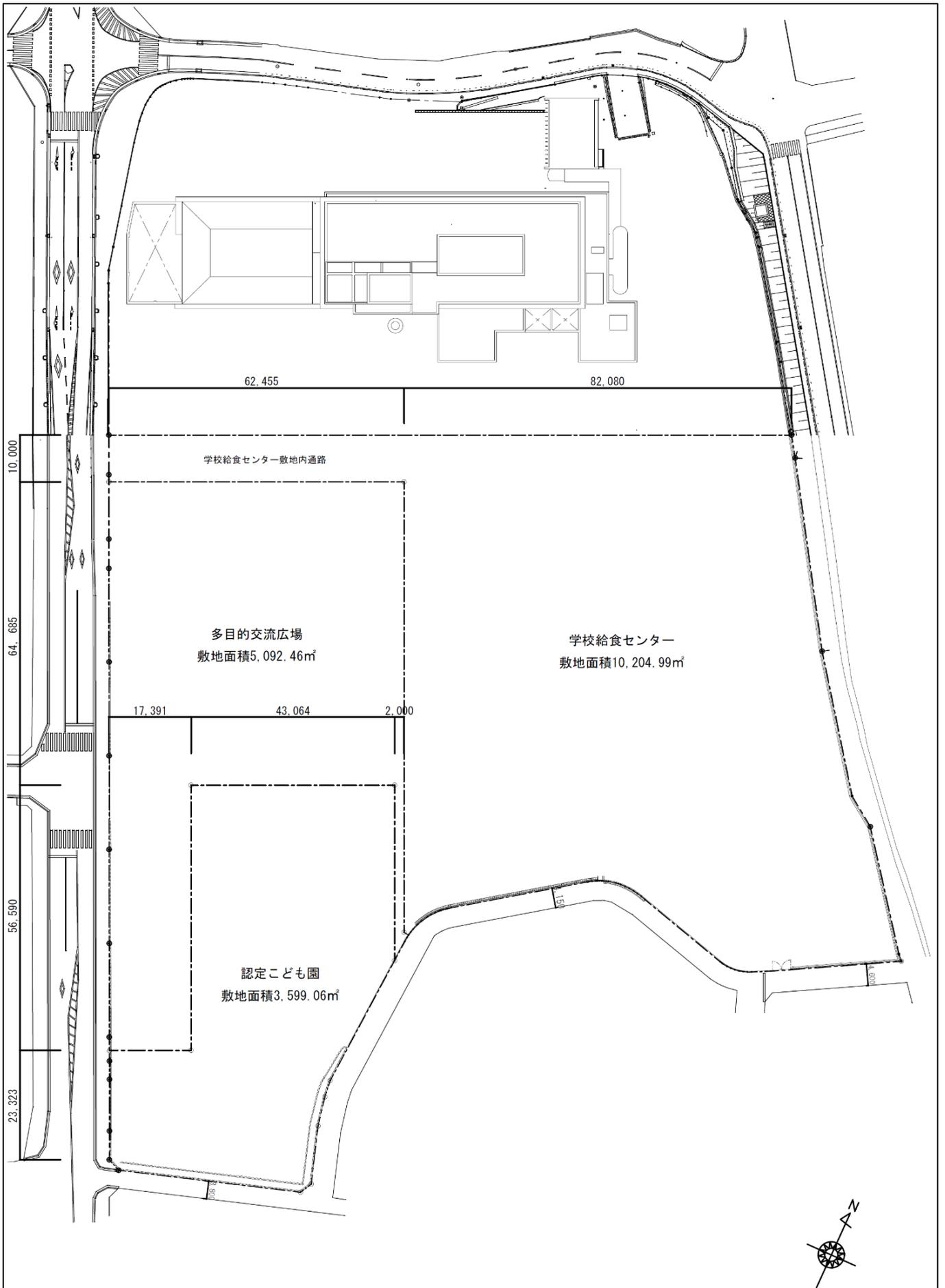
令和 5 年 12 月～6 年 10 月 設計（建築特例許可を含む）

令和 6 年 10 月～7 年 10 月 建設工事等

令和 7 年 11 月～7 年 12 月 開業準備

令和 8 年 1 月～ 供用開始（令和 23 年 7 月まで）

配置図



受配校一覧

1 稼働当初の受配校

区分	小学校	中学校
現可部地区学校給食センターの受配校	可部小、亀山小、亀山南小、鈴張小、飯室小 [5校]	可部中、亀山中、清和中 [3校]
選択制のデリバリー方式を採用している中学校	—	白木中、高陽中、落合中、日浦中、亀崎中、三入中、口田中、広島中等教育学校、安佐中、安佐南中、城山北中 [11校]
自校調理方式を採用している学校	井原小、志屋小、高南小、三田小、狩小川小、深川小、亀崎小、真亀小、落合東小、大林小、三入小、可部南小、筒瀬小、日浦小、三入東小、八木小、川内小 [17校]	—

2 稼働翌年度以降の受配校（予定） ※移行年度は見込み

移行年度	学校名
令和8年度	落合小
令和9年度	倉掛小
令和13年度	安西中・高取北中・東原中
令和14年度	口田東小

移行年度	学校名
令和15年度	口田小
令和17年度	梅林小
令和19年度	城南中